夕刊 いわき民報
発行所 平市田町六三
いわき民報社
編集部 電381
広告専用 1222
昭和32年2月11日 夕刊 （月曜日）第3291号
いわき民報
昭和24年2月23日第2833号 特殊認可 昭和21年6月1日第三種郵便物認可
（月曜日）（休刊日除く）（1）

定評ある呉服店
春の着物と帯
三井
平・三電284 1248

磐城市、勿来市方部へ 税務署を新設か

山本国税局長視察の結果考慮

平税務署管内にある二つの税務署、石城の経済圏に入っているから富岡以南を平税務署の行政圏に入れたい」と漏らしたもので、これは石城地方に五つの市があるという状況を視察に来平した山本局長は平市を始め磐城、常磐、内郷、勿来の各市を視察、大工場地帯もつぶさに視察していたが、門馬署長と視察結果に就いて検討したなかで「地元民が協力すれば磐城市と勿来市とを一区域として新たな税務署を設ける。富岡以内は千二百もあって東北第二位、人場でも対象が約千とされまた第二位という現在の税務署にしては仕事が多過ぎる状態になっているからである。かりにこの地区に税務署が新設されても白河とか喜多方両税務署より大きい仕事をするようになるワケだが、この計画は山本局長が今度の視察の大きなネライだったかも知れないと関係筋ではみている。

今夜から ネオンもつく

電力の制限解除される

異状渇水のため一月十七日以来通産省告示で実施されて来た電力の大巾制限は、豊解けなど電力事情の好転で仙台通産局長責任で十日から全面的に制限を解除され、今夜からネオンや電飾が点燈され二十五日振りに夜の街々は明るく甦ることになった。東北電力平営業所調べによる電力事情は五十六万九千七百キロワットと二月平均時流の百十七・三%まで上昇して平常時に回復、このため家庭需燈は勿論、大口送電なども通産省告示で使用禁止されていた二切の制限対象を解除することになった。しかし通産省告示はまだ解除されていず、電力事情の好転から仙台通産局長の権限で解除措置がとられたもの。

予算の復活運動へ

平四倉間改修で十四日陳情

平一四倉間の国道改修舗装一事の建設省直轄工事は三十二年度から着工されることに決定したが、本年度予算九千五百万円が大巾に削減された情報に基き十四日、諸橋平市長、吉田四倉町長、橋本事務局長が急遽上京、高木代議士の応援を求めて予算復活運動を行うことになった。

平一四倉間国道十二キロは三十一年度から県営で一部着工していたものだが、これを建設国営による予算二億の二カ年間継続事業を行うことを計画。建設省でも決定した大蔵省の査定で相当額が削減された模様で、このため三十三年度末に完成するものが一、二年延引されるおそれがあるため今回の復活運動となったもの。同国道は現在の国道を直線に二キロを短縮して完全舗装を施し常磐総合開発地区品種を移入して農家の副業として推選している。

勿来市総務委会

勿来市議会総務委員会は十一日午後一時半から開き、鮫川右岸土取場の地主に対する保償問題を協議した。

農業簿記講習会

平市高久農事研究会では十九日午後二時から高久支所で農業簿記、

イチゴを内郷市名物に

アメリカ種を奨励

高値で売れる速成栽培に力こぶ

内郷市では昨年来イチゴ栽培が各農家の間で普及されているが、市側でも開墾地を利用してイチゴ栽培を行うことを奨励し、三十二年度にはアメリカ産のアーモア、ロビンソン、テネシアンなどの優良品種を移入して農家の副業として推選している。

現在市内の栽培面積は約二町歩で約五十戸が栽培を行っており特に仙台方面の市場を求めているが、今年は特に速成栽培を行い、普通の出廻りより約一カ月も早く五月上旬に出荷して二倍に近い収入をあげようと、ビニール・トンネル栽培を初めて行い御既地内では四月下旬を目標に現在ビニールかけにおわれている。この方法で行えば出廻り期の倍位の高値で市場に売り出され反当り約十万円の収入があり内郷市のような蒸い場所でも良いとあって市当局の力の入れ方も強く、雄蕊と共に内郷市の名物にしたいと張り切っている。

米作り技術交換会

十傑から特色を聴く

米作り十傑の参集を求めて耕作技術などを各人の特色と苦心を交換し開く、当日は三十一年度の平地区平地区農業改良指導所では二十六日午前九時から財務事務所会議室で平地区水稲栽培の技術交換会を

聴衆四百を超える

農業大学好成果収む

去る六日から平市公会堂で日本間では、きょう十一日「これからの農業経済経営改善」東大教授大谷省三農博を最後に、一流講師陣による六日間にわたった講演は盛況裡に終了した。同大学は開期の六、七日は旧正月と鉢合せたため出足が悪かったが、その後聴衆者は増える許りで十、十一の両日などは聴衆四百名を超えて室外に溢れるというこれまでにない成果をおさめた。

〝交付金〟名目で補償

外資同大会、田畑会長から報告

外資同石城支部（支部長鈴木新兵衛氏）では在外資産補償問題で十日午前十時から平市白銀町石島公民館で役員会、午後一時から大会を開いた、出席者や二百、鈴木支部長挨拶ののち松本常磐分会長議長席につき、吉田副支部長、金好間分会長、松本理事（平市役所）から全国大会の模様などこれまでの経過報告、松本久吉氏（県連理事）志賀傳吉氏（平市議）の祝辞があってから県連会長田畑金光氏（参議員）から卅二年度予算に補償費は「交付金」と云う名目で出される、引揚者団体から一千二百億を要求されているがまだその額は決定していない、十一日の決議、在外財産補償問題は業務通り予算案並に法律案が速やかに国会の通過を期す、右決議する。

宮小の学芸会

内郷市宮小学校では十四日午前九時から学芸会を開催する。

平五小の学芸会

平五小の学芸会は十七日午前九時から開く。

湯本駅前の土地

交換諒解成る

常磐市湯本駅前に東北一をほこる店舗つき三階建アパートは総工費千五百二十万円で常磐市栄田株式会社渡辺組（社長渡辺長作氏）の手で着工することに決った、その建設敷地は品川白煉瓦湯本工場の本通りに添う所有地百五十坪として、市当局では敷地交換のため同工場ウラにあたる黄金町の市有地の部分の排水路の模様変えなど行い、できあがる五百坪をこれに当てることとしていた。すでに排水路模様変え工事も完成したので着工の運びとなった、しかし品川側の交換土地の百五十坪は現在木工場、鉄工場、物置場、守衛所などがあり、これを移転しなければならない、この移転問題について九日小井戸都市計画委員長が秋竹品川湯本工場と会い協力を要請したすなわち木工場などの移転については県増設案中の第二小学校解体材料で新築し完成次第に木工場、鉄工場を移転する、移転保償費は市で負担するとの諒解が成立したよって品川側でもできるだけ早く木工場などの移転作業に取りかゝることになった、移転後取こわしを行いアパート建築にかゝるものだが、本格的なアパート建築までにはまだチヨット時日が要することになろう。

新生活運動指導者講習

十五日開く

県新生活運動協議会（会長大竹作麿氏）主催による新生活運動指導者講習会は来る十五日午前九時から平二小に於て開かれる。これは県下の新生活運動をより強力に推進するため、そのリーダーの養成を行い組織活動を活発化する目的で開かれるもので一般の受講も歓迎している。講師は県社会教育課一谷きぬ女史、農業改良課石城出張所職員高師留治氏。午後からは❶家庭及び社会にがる新生活運動はいかにすゝめるべきだろうか❷県民運動として展開するためには何処に狙いを置くのが良いかについて研究協議する。

なお一般の申込は十二日まで平市教委事務局へ。

木村守江氏

カップ贈る

四倉将棋会へ

四倉町本町理髪店主飯島常則さん（当）は昨年末公マの青年たちに健全な娯楽機関をと自宅を開放し将棋同好会をつくり毎月一回将棋大会を開いていたが人気が集まり会員が増える一方で十日の第三回大会には四十人も集つた。自腹を切つて奉仕している飯島さんに感激した前参議員木村守江氏は十日優勝カップを贈つて青年たちを激励した。

【写真飯島さんと優勝カップ】

平記者会総会

平記者会総会は九日夜松ガ岡公園ときわで開き出席者二十三名、新幹事に産経時事とNHKを決定した。終つて懇親会を開いた。

盲ろう校学芸会

平盲ろう学校（校長柳口義雄氏）では十五日午前九時半から午後一時まで学芸会を開く。

天気予報

（十一日）【今晩 明日】とも北西の風やゝ強く晴一時曇。山添地方ではときどき小雪が降る。海上 今晩明日とも季節風が強く風波が高くなるので漁船は注意

鮮かに踊る

花柳流勉強会

第一回日本舞踊花柳流勉強会は十日正午から植田町みとり旅館で華かに幕を開けた、出演者は二十余名で長唄、端唄、清元、民謡等の鮮かな舞踊が展開された、特に少女部では端唄梅には春（田口由紀子さん）藤娘（光山秀子さん）菊づくし（安島節子さん、鷺ゆき子さん）末広狩（女大名田口雅子、太郎冠者佐藤泉さん）は初舞台とは思われぬ出来栄えを見せた。減女部では清五郎（古川禅子さん）の舞は美しく実感的に演ぜられた、婦人部では端唄柳の雨（吉野世津子さん）はさながら歌舞伎座で水谷八重子が演じているかの如き艶麗なところを見せ喝采を受けた、最後の登佐代師匠の手秋楽は実に堂に入ったもので嵐の指手をから開く。

【写真は腰娘】

家族的な小人数で
関西 宮島 四国
姫路 観光の旅
会員募集
▽三月五日出発十四日帰着▽人員八十名様▽会費一万四千円▽コース平―東京―宇治山田（両宮参拝、二見の浦）―奈良―高野山―大阪―宮島―瀬戸内海―道後―琴平―屋島―後楽園―池田農場―姫路城―京都―東京―平
お申込みはお早目に最寄駅か日本交通公社へ

渋野スレート株式会社
製品の一部
トトド板岩
レレーポー見煙
ススルツ下綿
波波ネ石
大小バスタノ
ソソンンササ
ササササ
アアアアア
石城郡・双葉郡・相馬郡
浜通り三郡一手特約代理店
株式会社 野内商会
平市四丁目15
電話 0011 1078番

御顧客様各位にお知らせ
最近悪徳生地販売業者が弊店名を偽り又は弊店にて仕立てるとの言葉を用い平市近郊に化繊品を純毛と称して販売して居る者がありますが、当店では生地持出し販売は致しておりませんので十分御注意下さるよう謹告致します
株式会社 佐川洋服店
平市三丁目電四一八

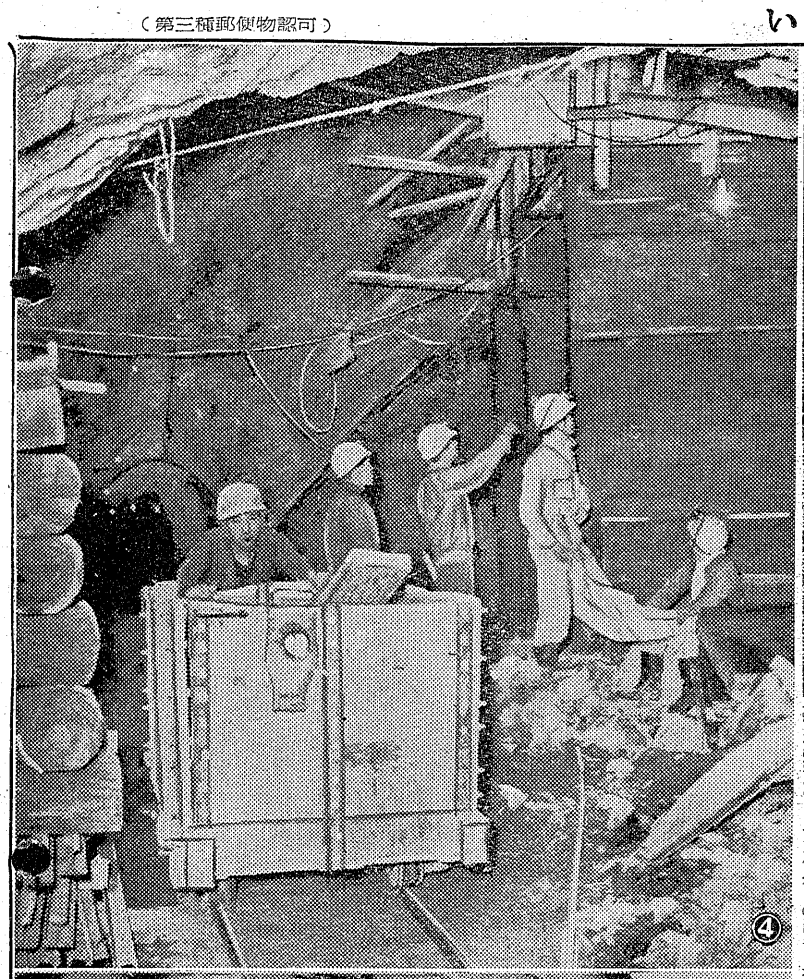
アキヤマの運動靴 丸高
TEL 649

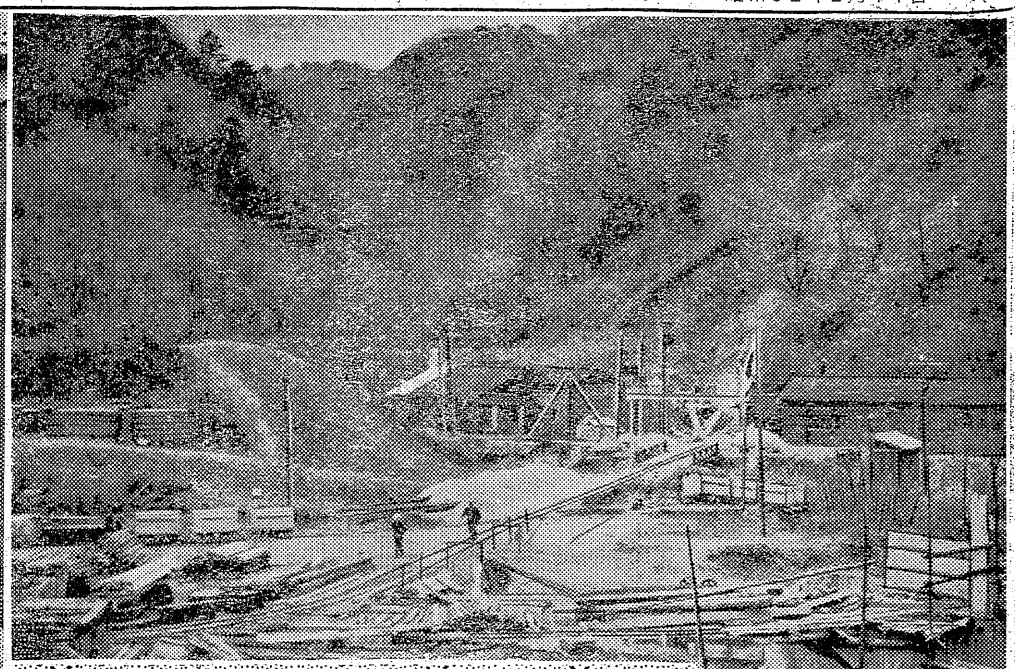
若ひな鳥料理
★今年はトリ年です★
★自家育成若ひな鳥★
★の料理をぜひ一度★
★御賞味下さいませ★
お食事のデパート 小二屋
平市中央通り
電886 1750

酒 会津漓酒
やまとがわ
大和川
平・材木町
大喜多や
電1722

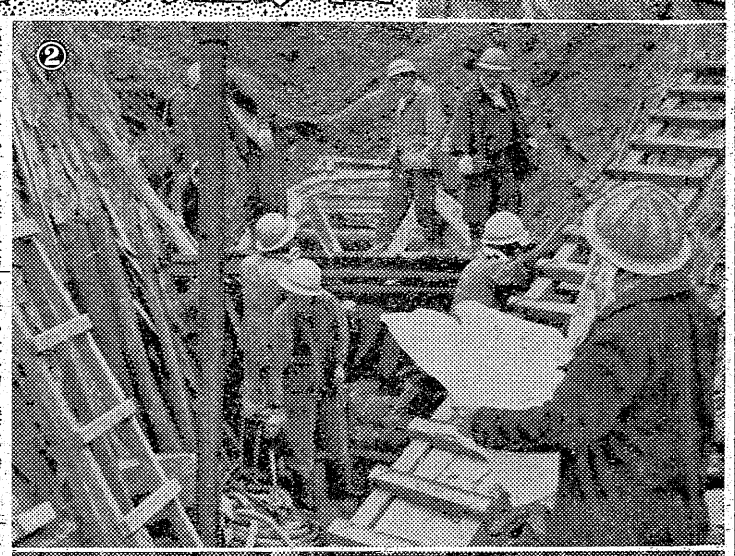
美の女王からのプレゼント！

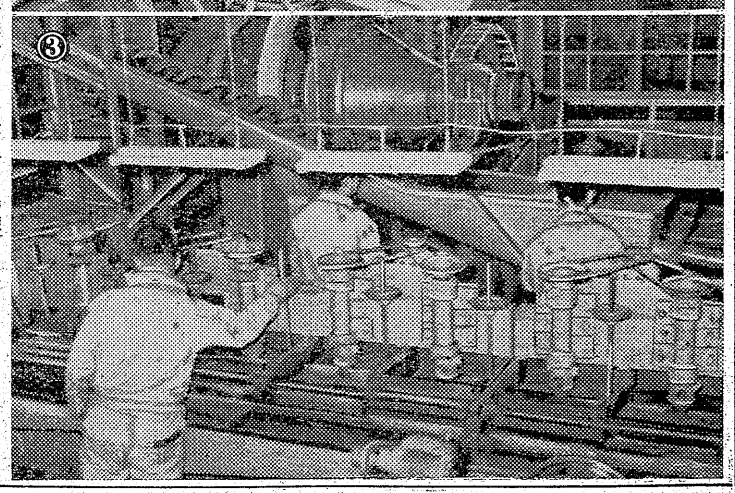
御洗顔に 荒肌用・脂肌用
お化粧品はマーガレツトを
薬局 あこう
平・銀座4

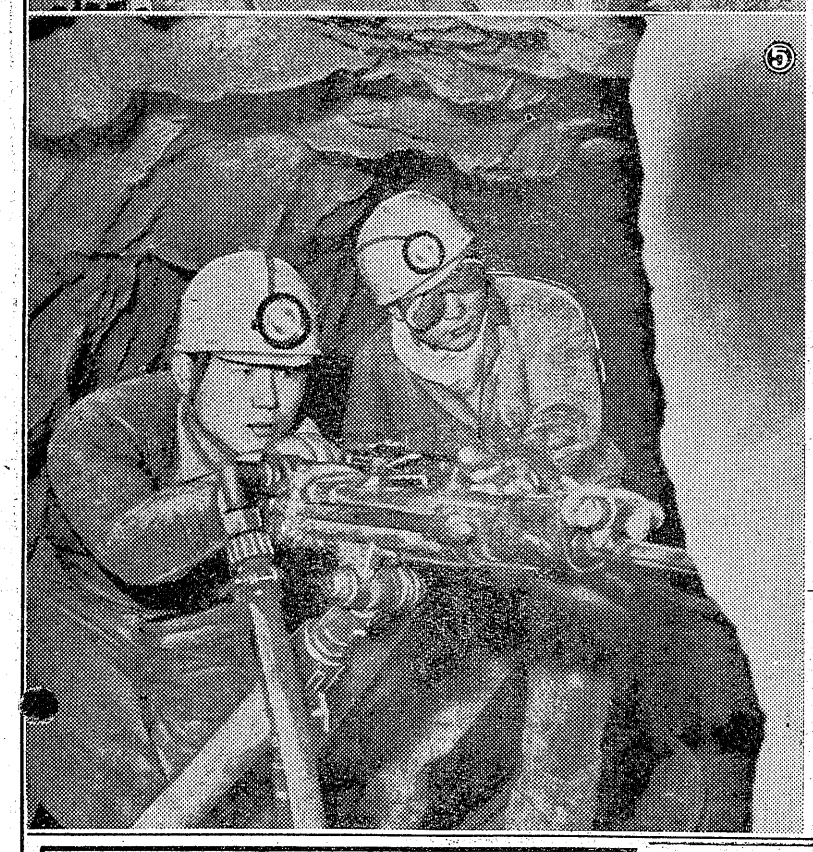




脚光浴びる八茎鉱山







沈黙三十年の夢を日鉄鉱業の近代技術陣によって破られた。石城部四倉町八茎の廃銅山は発破の音も勇ましく再び躍動を始めた。日鉄では既に昨年九月に分析室、選鉱機を設備、新坑道をうがって、試掘を始め再開への本格的な整備作業を開始したが、付近一帯百万坪の鉱区に埋蔵する一千万トンの鉱石は十五億余円の巨資を投じて整備に科学的メスを加えつゝ二年後に鉱を開き銅と並行採掘を行う予定であるかつて繁栄をきわめた八茎鉱山の面影を土地の古老の話や旧精錬所の廃きょによらずに再現出来る日も間近である。（カメラ渡辺写真部員）

写真説明

❶石城鉱業界に新風を吹きこむ日鉄八茎鉱山の本坑全景。

❷将来黄銅鉱がはき出される本坑口の整備作業の突貫工事。

❸テスト・プラント（浮遊選鉱機）で鉱石の含有量を調べ、生産計画や鉱山設計がこれを基礎としてたてられる。

❹本坑中にあるエレベーターのつく前タテ坑で、将来の全坑道の中心部となる。

❺二百米の地底で良鉱の切羽にいどむ砕岩機。

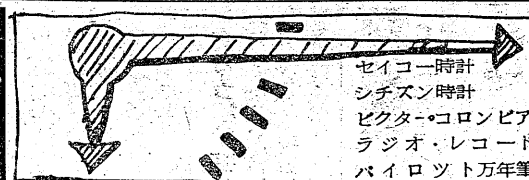
新鋭 ネオパン号出動

これからの撮影会には
ネオパン号が出動して写真材料の御用命に応じます
いよいよ常磐線に初めての
材料卸部を新設
東京相場にて販売します

カメラのデパート
田中
小売部・卸部
平本店 平市駅前電1860
湯本店 常磐市電308

連夜バンド演奏
女店員募集
グリーン

うちわカレンダー 広告マツチ
嘉見家
平・新町 電二九五



やつぱり時計は金光堂 TEL 195

かつぼう 開花

新しいDPは富士

ピッタリとお気に召すことうけ合い!!
正札堂洋服店
平市大通り

肛門科 外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）電話一二九番

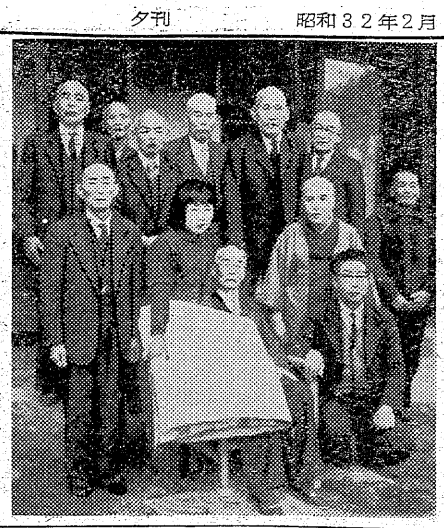
書籍 文房具 事務用品 紙製品
文 魁文堂書店
平市才鹿小路 電小売部 313番 電卸売部 189番

耳鼻咽喉科
高柳医院
高柳博明
平駅前電一一二

旧正月に目出度い話二題

恩師瀬谷先生招き懇親会

四倉高小　五十七年前の卒業生



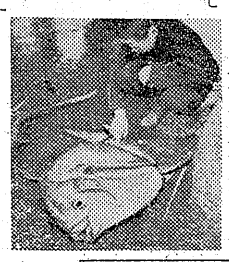
四倉町の古稀同級会は十日正午四倉町相屋旅館で開いた。今から五十七年前の明治三十三年四倉高等小学校を卒業した。同級生の集りで参会したのは四倉の長谷川友太(七)吉田ユウ(七)菅波公正(七)大浦の鈴木惣次郎(七)新妻浅七(七)伊藤友三郎(七)大野の木村庄重(七)西山源(七)片寄太蔵(七)木村義三郎(七)の十人で当時の恩師だった平市谷川瀬の瀬谷才次郎氏(七)を招待した。瀬谷氏はヒコの磐女一年生瀬谷芳子さん(二)が付添って出席した。

旅館の主人小婆正町議はお目出度いと大理石で造った風呂をわかしてサービスした。明治三十三年の歳にちなんでこの会を〝甲子聲會〟会〟として時々集っていたが四十八人の卒業生がいまでは十三人になってしまったという。会の名は瀬谷先生の主唱で古稀同級会と改めた。当時の高等小学校は北部では四倉にあっただけで校舎は四倉町本町の徳川幕府、小名浜代官の四倉出張所跡でワラ屋根の校舎に一年と四年生が居た。この同級生はここで習った。二年と三年生はその南方のハマ屋という家に居た当時の校長は宇出徹事さんでもう死んだ。生存している先生は瀬谷さんだけ、集りでこんな回顧談に花がさいた。

終りに〝目出度や師の君はじめ健やかに皆諸共に千代とせの春(長谷川友太)〟〝永かれと祈り締げし古稀の師の米の祝いにはべるうれしさ(木村庄重)〟米の寿の師を迎えたる古稀の会(同人)〟と詠んで記念品を添えて恩師に贈った。

【写真＝古稀同級会に集った人たち】

磐城市中之作高橋英勇さん所有マグロ延縄漁船第十二源海丸(八四トン)は十日朝メカジキ二千五百貫もある大海亀と鰹を土産として吉例サメ二千貫、バチ五百貫を積み帰り旧正月に縁起ものだとハマで中之作港に入ったが豊一景敷ツ子を喜ばせた。この亀は四日程前に塩屋崎東南東四百浬の沖合で延縄に甲羅をまきつけて苦しんでいるところを生捕りにしたものでこの付近で操業していた他県の漁船も六四の海亀を捕獲した。何せく鯛の中の王様と云ったところだ目方が百五十貫もある大きなオサガメで冬の間に亀が獲れるのは珍らしいときされているが、船長の高橋仲三さんは塩屋崎の沖は暖流の勢力が強いのでこの潮に乗って亀が南からやって来たものでしょうと説明している。高橋さんはこの亀を学校へでも寄付したいと語っている。「萬鯛」は目方が六貫匁で刺身なら数十人分はとれると云う大きなもの。紅色の魚体は美しらず、農業技術の交換という意味からも渡道に参加して欲しい」と職安所では農家の二、三男坊に呼びかけている。



百五十貫の大海亀

六貫メの万鯛中之作港に揚る

百四十名が参加

タコ揚げ大会賑う

平市観光課主催による市内小中校のタコ揚げ大会は十日午前十時半から平校グラウンドに於て約百四十名が参加して行われた。奴ダコや飛行機タコが折からの北風に舞い上り盛況だった。審査の結果次の者が入賞した。

▼一等＝高城健(二小六年)
▼二等＝佐藤義彦(同)　鈴木重夫(三小四年)
▼三等＝小菅龍夫(一小四年)

北海道出稼ぎ応募者少ない

神武景気が影響して

農村の二、三男坊対策として例年行われ、雇用先からも喜ばれている北海道農業季節労務者は今年も二十名を超える求人があるが、ここにも〝神武以来〟がたたってか応募者は僅かに四十名という三分の一に足りない有様で平職業安定所では「農業労務者ヤーイ」と希望者を懸命に募っている。石城から渡道する季節労務者は「仕事熱心だ」と喜ばれ、帰郷する時には四、五万円平均の現金を持ち帰る。

【写真は大きなオサガメ(上)と鰹鯛】

正面衝突し重傷を負う

十日午後四時五十分ごろ平市三丁目市道交点でバイクに乗った平市鍛冶町三十二会社事務員長久保一さん(三)は右折しようとしたが合図をしなかったため、前方から走って来た平タクシーのハイヤー＝運転手内郷市宮町字峯根五四志賀良正さん(三)＝と正面衝突して一カ月の重傷を負い、ハイヤーは前部のガラスを破損した。

磐城市内荒しに十カ月判決

磐城市や常磐市で窃盗を働いていた宇都宮市大黒町一六七〇窃盗前科五犯土工木幡充(三)にかかる判決公判は十一日午前十時から地裁平支部において阿部判事係、菅野検事、若松弁護人立会で開かれ懲役十カ月(求刑一年)の判決の言渡があった。

平署で表彰

平署では十一日同署において日頃成績優秀な十四名の署員の表彰式を行った。(署長表彰)

▼総合成績優良者巡査＝後藤義勝、添田辰義、荒家六郎、片平美好、君島清則、馬場俊実、市川松治、田中喜明、玉谷秀雄、渡部喜作
▼貴重品貴賓努力賞巡査＝滝沢昌司、石田仁
▲捜査努力賞巡査＝松崎源吉
▼注意報告努力賞巡査＝橋本寅尾

親子三人が赤痢

勿来市出蔵字小山下衛貨商高木徳三郎さん(三)も連ちゃん(六)利子ちゃん(三)の親子三人は赤痢と判り大日本炭鉱隔離病院に収容された

老婆が危篤はねられて

十一日午前十一時五十分ごろ磐市磐崎町大字西郷字金山二七八伊藤七女(七)さんは市内で買物して帰る途中、市駅前通り銘木理髪店前にて市内栄田太平洋乳店従業員後藤武(三)のオートバイにはねられて、頭蓋出血のため市内の箱崎病院にかつぎこまれ生命危篤。

七万余の人出

金刀比羅大祭悪天候たたる

九日執行された常磐市関船鎮座金刀比羅神社大祭＝この日は朝からで二百六十八名が少なかったのを除くと乗車で二百十四名、降車の墨天にポツポツ小雨さえ混る悪い天候だったためか、例年に比べて人出はにぶかったが、それでも七万余に達した。湯本駅のこの日の乗車は七千一百十四名、降車六千九百四名で昨年の大祭当日にくらべると遜色なかったようだ。

宝石入りの
三菱電気洗濯機
家庭用全機種2000円月賦
月払1000円の月賦はご好評のうちに第1回を終了しました
尚2000円払は引続きお取扱いしております故ご利用下さいませ
三菱電機ショウルームを開設致しました
ご利用下さい　J・I・S・デミング賞
受賞最高峰の品質
草野ミシン商会　ミシン部　電機部
平市南町通り（大黒屋本社前）
TEL・960

当分の間二階で営業
階下を皆さまの憩いの場、落つきのあるコーヒールームに改造することになりました。完成まで一週間ほど御不自由をおかけ致しますが二階で営業を致して居りますから御利用願います。
●…出前は従前通り迅速に配達致します
レストラン　ブラジル
平市田町並木通り電九九〇

電力制限全面的緩和の御知らせ
毎度御引立に預り有難う御座います
この度の電気使用制限につきましては多大の御迷惑をおかけいたしまして深く御詫び申しあげます
御陰様で皆様の御協力により電力事情も好転し二月九日を以て一切の制限が全面的に緩和になりましたので御知らせ申しあげます
二月十一日
御需用家各位
東北電力(株)平営業所

お知らせ
今般弊社嘱託長谷川兵衛二月九日を以て退社し自立致すことになりましたのでお知らせかたがた御挨拶申上げます
佐藤木材株式会社土建部
社長　佐藤三平
平市小太郎町三三電五一〇
各位様

寿司　支那そば
▽出前迅速▽
寿かや
才間小路
電395

明治大帝御大祭に献上
御嘉納銘菓
登録商標
銘菓　松の葉
製造本舗　金澤屋
平市一丁目電327

万津海荘の給仕人を求む
女子十八才以上二十五才まで新制中卒以上の者優遇する　委細面談
希望者は二月十五日までに履歴書に写真貼付の上小名浜海上保安部若くは職業安定所小名浜分室に申込まれたし
磐城市栄町五
海上保安協会福島県支部

日刊（除日曜） 1カ月金100円一部五円 （第三種郵便物認可）
いわき民報
夕刊 昭和32年2月11日（月曜日）第3291号 （4）

きようは平のダルマ市
わずか二軒が店を張る

きょう十一日は旧正の十二日―戦前だったらダルマ市も終戦このかた姿を消していたが、紀元節問題が建国記念日として復活さわぎを演じている昨今、復古調の波にのったのか―平市二丁目「大一屋」の付近も二軒ほど平市内の高橋ダルマ屋さんが店を張って小さいながらダルマ市を開いていた。ムカシは平市はダルマ市で大賑わいだったこのダルマ市で大賑わいだったものだが、旧正月がピーンとこない新しい世代の人たちは単なるダルマ販売〃とみてか、ソッぽをむいて行くものが多く、きょうの冷たい風のように世代の移り変りを反映していた。

昔からこの「大一屋」にはダルマのうち神棚がまつってあり、これを祝うためにこの店の前にダルマ屋さんが店を張ったものだった。一値段は二十円から大きいのになると八百円と大小さまざまだが、縁起ものとあって買手は主にお年寄が多かった。

【写真はさびしい平のダルマ市】

生活のメモ帳

一つくらいでカンベンしてやるのだが、こう多くなっては学校に連絡しなくては―とプリプリ。この調子では一般の書店の被害もさぞ多かろう。

★―★―★―★―★

火葬場のボイラー

★―★―★

ひかり座ではこのほど平火葬場のカマを買って勝用のボイラーにあてた。何万人死人をやいたか知れないが、相当経ずがよいとの話。重油式のボイラーになおして使用しているが、これはひかり座が火事になってから買入れたものだが火事の原因は重油を流し込むピストンのパイプが永年の間に焦げつ